



月とプレアデス星団の接近

月は公転していますので、地球から見ると星座の間を移動しているように見えます。

このため、月とおうし座のプレアデス星団が接近する様子が今年中に4回も見ることができます。

9月22日には21時頃から東の空に昇りくる月と星団の接近した様子を観察することができます。

10月20日の未明から明け方までは、満月過ぎの大きく明るい月が星団に接近していく様子を見ることができます。

11月16日には午後6時頃、月と星団が接近して東の地平線から昇る様子を見ることができ、深夜まで観察が可能です。



プレアデス星団

12月14日の接近では、接近するだけでなく、星団を月が隠す星食という現象を見ることができます。

星食を見るには、午前2時頃から午前5時頃まで観察するといいでしょう。さらに、月の表面の輝きがまぶしいので、星団の星々をこまかく観察するには天体望遠鏡か双眼鏡の使用をおすすめします。三脚にセットして、星団に月がだんだんと接近して、順番に星を隠していく様子がわかると観察する醍醐味を味わうことができます。



低空に金星、上空に月とプレアデス星団が接近した様子。2010年4月17日撮影

2024年9月1日

(解説員:田中千秋)